

嘔吐発生直後対応演習

発生時 避難・応援要請

①みんな離れて！ 嘔吐物に、人を寄せない



- ・児童を嘔吐物から遠ざける(半径2m以上)
- ・応援の先生を呼ぶ
 - ・応援の先生に吐物処理セットを持参してもらう(嘔吐した園児の対応を依頼しても良い)

②窓を開けます(換気)



- ・飛沫が飛散しているので、換気する

処理準備

③吐物処理セットを持ってきてマスク・手袋をつける



- ・準備は、嘔吐物から2m以上離れた場所で行う

④ハイターを希釈して0.1%の次亜塩素酸ナトリウムを作ります



- ・応援に来た先生に依頼してもよい
- ・ゴミ袋を2重にして準備する(2m離れ設置)

乾燥させない

⑤嘔吐物へ新聞紙を掛けていく



- ・外側から中心へ向けて掛けていく

⑥ハイターを掛ける



- ・外側から中心へ向けて掛けていく

吐物除去

⑦嘔吐物を取る 新聞紙を中央へ集めるようにしてまとめてとる



- ・中心へ向けて一方行で集めていく
- ・吐物に触れないようにしながら集めてゴミ袋へ
- ・吐物を全て取り終えたら内側ゴミ袋の口を縛る

⑧汚染した手袋を捨てて新しい手袋を着用



- ・汚染した手袋を外側ゴミ袋に捨てる
- ・清潔な手袋を装着する

ここから、消毒

⑨ 新聞紙を広げて敷く



- ・外側から中心へ向けて広げていく

⑩ ハイターを掛ける



- ・外側から中心へ向けて掛けていく
- ・5～10 分程度放置

片付け

⑪ 靴裏を消毒する



⑫ 新聞紙を集めてゴミ袋へ廃棄



⑬ ゴミ袋に余りのハイターを廃棄して縛る



- ・残ったハイターで消毒

⑭ 手袋を廃棄する



- ・手袋を破棄した後で、外側袋の口を縛る
(もし、床のハイター臭が強い時には、
水拭きする)

⑮ しっかりと石鹸手洗い



- ・知らないうちに付着している可能性があるので
しわや指紋の中まで落とすようにゴシゴシ洗う